# IntraGuardian2+ Manager Professional

(Version 3.1)



第3版

2016年8月16日 日本シー・エー・ディー株式会社

# はじめに

この度は、不正接続検知/排除システム IntraGuardian2+ Manager Professionalをご利用いただき、誠に ありがとうございます。本文書では、IntraGuardian2+ Manager Professionalのインストール、アンインストー ル、バージョンアップを行う方法について説明します。

インストール後の運用操作、設定方法については別紙の「IntraGuardian2+ Manager Professional ユーザ マニュアル」をご参照ください。

## 本書についてのご注意

•本ガイドの内容の一部でも無断転載することは禁止されています。

•本ガイドの内容は、将来予告なく変更することがあります。

### お願いとご注意

- 本ソフトウェアの無断複製・解析は禁止されています。
- 本ソフトウェアに使用されている意匠、商標の無断使用は禁止されています。
- 本ソフトウェアの転用は禁止されています。
- 本ソフトウェアは日本国内の使用を前提として設計・開発・製造されていますので、海外では使用しないください。
- 本ソフトウェアは、一般的な情報通信回線用途として設計・製造されています。従って、生命、財産に著しく影響を及ぼすため高信頼性を要求される、制御・監視等のシステム(原子力発電設備、医療設備等の動作を制御または監視するシステム等)の用途では使用しないください。

### 知的財産権等

- IntraGuardian は日本シー・エー・ディー株式会社の登録商標(第5288137号)です。
- 本ソフトウェアに搭載されている不正接続検知/排除システムに関する著作権その他の知的財産権は、日本 シー・エー・ディー株式会社が所有するものです。
- Windows, Internet Explorer は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

### 免責事項について

- 本ソフトウェアの使用または使用不能から生ずる一切の損害(情報内容の変化、情報の喪失、事業利益の喪失、事業の中断、他製品・システムへの損害などを含む)に関して、当社は責任を負いかねますので予めご了承ください。
- 地震、雷、風水害、火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意、過失、誤用、 その他の異常な条件での使用により生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますので予めご了承ください。
- 本ガイドの記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますので予めご了承ください。
- 当社指定外の機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作から生じた損害に関して、当社は責任を負いかねますので予めご了承ください。

## ソフトウェア使用許諾契約

IntraGuardian2+ Manager Professional (以下、「本ソフトウェア」といいます)は、不正接続検知/排除システム IntraGuardian用の集中管理ソフトウェアです。

また、IntraGuardianは、日本シー・エー・ディー株式会社(以下、「NCAD」といいます)の商標です。

#### 1.使用許諾

1本ソフトウェアは、使用許諾されるものであり、販売されるものではありません。

2 お客様には、お客様に設置されているIntraGuardianの集中管理を目的として、IntraGuardianとともに本ソフトウェアを使用する非独占的な権利が許諾されます。お客様は、当該目的以外では、本ソフトウェアを一切使用できません。

3 お客様は、本ソフトウェアを改変または複製できません。本ソフトウェアをベースにしたソフトウェアを作成することもできません。

#### 2.著作権等

1本ソフトウェアに関する著作権その他の知的財産は、NCADが所有しております。

2本ソフトウェアに関する著作権その他のいかなる知的財産もお客様に譲渡されるものではありません。

3 お客様は、本ソフトウェアおよびその関連資料に使用されている著作権表示、商標その他の表示を除去できません。

#### 3.リバースエンジニアリング

お客様は、自身でまたは第三者を介して、本ソフトウェアのリバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセン ブルを行うことができません。

#### 4.使用中止

お客様がIntraGuardianを使用しなくなった場合、お客様はIntraGuardianの集中管理データを維持・管理する目 的で本ソフトウェアを使用する以外では、本ソフトウェアを一切使用できません。

#### 5.非保証・責任の限定

1 NCADは本ソフトウェアに関して、その品質および性能に関する保証を含め、いかなる明示または黙示の保証も 致しません。

2 NCADは、本ソフトウェアの使用または使用不能から生じたお客様の損害等について一切責任を負いません。

#### 6.輸出管理

お客様は、本ソフトウェアに関し、日本の外国為替及び外国貿易法ならびに関係法令(以下、「法令等」といいま す)を順守し、法令等に基づく許可およびNCADの承認なく、本ソフトウェアを直接または間接的に輸出(海外へ の持ち出しを含む)しないものとします。

#### 7.NCADの権利

お客様は、NCADが自己の名義で本契約に基づき権利を行使できることを了承します。

#### 8.管轄裁判所

本ソフトウェア契約に関し紛争が生じた場合には、東京地方裁判所を管轄裁判所とするものとします。

以上

日本シー・エー・ディー株式会社

#### 〒161-0033 東京都新宿区下落合2-14-1 CADビル

# 目次

はじめに 本書についてのご注意 お願いとご注意 知的財産権等 免責事項について ソフトウェア使用許諾契約 <u>目次</u> 1. 事前に確認すること 1-1. 動作環境 1-2. ミドルウェアの確認 <u>1-3. ライセンス登録</u> 1-4. ブラウザの注意事項 1-5. ファイアウォールの注意事項 2. PostgreSQLのインストール <u>2-1.PostgreSQLのインストーラーを入手する</u> <u>2-2. PostgreSQLのインストーラーを実行する</u> 3. 本ソフトウェアのインストール 3-1. インストーラーを入手する 3-2. インストーラーを実行する 4. 初期セットアップ 5. ライセンス登録 <u>6. 本ソフトウェアのアンインストール</u> <u>7. 本ソフトウェアのバージョンアップ</u> Annex1. Internet Explorerの設定変更 Annex2. PostgreSQLのアンインストール 改定履歴

# 1. 事前に確認すること

### 1-1. 動作環境

OS	Micosoft Windows Server 2008R2、2012、及び2012R2
CPU	Intel Core 2 Duo 2GHz以上の マルチコア
メインメモリ	8GB 以上
ストレージ	100GB以上の空き
(作業端末用モニター)	SXGA (1280 x 1024) 以上

### 1-2. ミドルウェアの確認

本ソフトウェアにデータベース機能は含まれていません。RDBMS(※)のPostgreSQLがサーバーにインストールされていない場合、後述する【2. PostgreSQLのインストール手順】に従ってインストールを行ってください。

同様に.Net Framework4.5以上も必要としますので、サーバーにインストールされていない場合はインストールを行ってください。

※リレーショナルデータベースマネジメントシステムの略

## 1-3. ライセンス登録

本ソフトウェアの全機能を利用するためには、購入時に配布される「ライセンス登録名」と「ライセンスコード」が必要です。登録手順は別紙の《IntraGuardian2+ Manager Professional スタートアップガイド》をご覧ください。

※登録を行わずに使用すると、IntraGuardianとの接続数などの動作に制限がある「お試し版」として動作します。お試し版を使用する場合、本ソフトウェアに関するサポートの一切を受けることが出来ません。

### 1-4. ブラウザの注意事項

本ソフトウェアは一般のWEBブラウザソフトを使って操作を行います。この際、WEBブラウザソフトでJavaScript(アクティブ スクリプト)を有効にする必要があります。

Windows Server版のInternet Explorerからログインする場合、設定変更を行う必要があります。 Windows Pro(Professional)版のInternet Explorerからログインする場合、基本的に変更する必要はありません。 ※JavaScript(アクティブ スクリプト)の設定変更については、後述の【Annex1. Internet Explorerの設定変更】を参照してください。

### 1-5. ファイアウォールの注意事項

本ソフトウェアは、WEBユーザーインターフェースに TCP 10080番ポート(※)を、IntraGuardian との通信に TCP 17777番ポートを利用します。いずれも「ig2mla.exe」というアプリケーションが受 信を待ち受けしているため、ファイアウォールの例外を設ける必要があります。 ※WEBユーザーインタフェース用のポート番号は、【4. 初期セットアップ】中の「9. UI使用ポート 番号」で変更することができます。

本ソフトウェアのサービス起動時に、WEBユーザーインタフェース用は「IG2MLA-HTTP」、 IntraGuardianとの通信用は「IG2MLA-IGIP」という名前のWindowsファイアウォール受信規制ルー ルを追加します。セキュリティ対策ソフトウェアなどが独自のファイアウォール制御をしている場合、 TCP 10080番とTCP 17777番が「ig2mla.exe」で自由に受信できるよう、セキュリティ対策ソフト ウェアの設定変更を行なってください。またネットワーク環境においても、IntraGuardianから本ソフ トウェアが動作しているサーバーのTCP 17777番ポートにアクセスできるよう設定を行ってください。

# 2. PostgreSQLのインストール

本ソフトウェアを使用する上で必要な、PostgreSQLのインストールを先に行います。

※PostgreSQLの入手方法・バージョン・及びインストール手順は 2015年11月27日現在の情報であり、予告なく変更される場合があります。

# 2-1.PostgreSQLのインストーラーを入手する

1. ブラウザで下記アドレスヘアクセスします。

Download PostgreSQL http://www.enterprisedb.com/ products-services-training/pgdownload



2. 上から2番目にある正式版(執筆時の最新版はVersion 9.4.5)の「Win x86-64」をクリックします。

※1番目のVersion 9.5.0 Beta 2は、Beta(ベータ)版のため使用せず、正式版をダウンロードするようにしてください。

Installer version Version 9.4.5 [Readme file for customers interested in using PL/Perl, PL/Python or PL/Tcl]



**3.** ページが切り替わり、下部に「get.enterprisedb.com から

postgresql-(バージョン情報)-windows-x64.exe (xx.xMB)を実行または保存しますか?」と表示されるので、「実行」を押すとダウンロードを開始します。

get.enterprisedb.com から postgresql-9.4.5-2-windows-x64.exe (58.4 MB) を実行または保存	しますか?			×
	実行(R)	保存(S)	•	キャンセル(C)

※お客様のネットワーク環境によっては、ダウンロードに時間を要する場合があります。

※下部に実行または保存の表示が出ない場合、中央 部にある You download should beginshortly. If it does not, please click here. の「here」をク リックするとダウンロードが始まります。



# 2-2. PostgreSQLのインストーラーを実行する

 前段でインストーラーのダウンロードが終わる と、自動的にインストーラーが起動します。
 Microsoft Visual C++ 2013 Redistributableがイ ンストールされていない場合、Setup Progressの ウィンドウが出現しますが、そのまま待機しま す。



2. しばらくすると PostgreSQL のSetup(セット アップウィザード)が始まりますので、「Next > 」をクリックします。



**3.** Installation Directory(インストールするフォ ルダ)の指定を行います。通常は、そのまま「Next >」をクリックします。



**4.** Data Directory(データの保存先)の指定を行い ます。通常は、そのまま「Next >」をクリックし ます。



**5.** Password(パスワード)を設定します。 Retype passwordは、Passwordと同じ文字列を

入力してください。

<b>1</b>	Setup	_		x
Password			ļ	
Please provide a Password Retype password	password for the database superuser (posteres). ●●●●●●●●● ●●●●●●●●			
aistanbulluer	< Back Next >		Cano	el

**6.** Portの設定を行います。通常はそのまま 「Next >」をクリックします。変更が必要な 場合は、指定のポート番号を入力してください。

1	Setup	
Port		<b></b>
Please select the port nur Port 5432	nber the server should listen on.	
InstallBuilder	< Back	Next > Cancel
	< Back	Next > Cancel

**7.** Advanced Optionsの設定を行います。 Windowsが日本語環境であれば[Default locale] で日本語が指定されますので、「Next >」をク リックします。

•	Setup	_ <b>D</b> X
Advanced Option	15	<b>1</b>
Select the locale Locale [[Default	to be used by the new database cluster. locale]	
InstallBuilder	(	Back Next > Cancel

8. Ready to Installと表示されます。

「Next >」をクリックするとPostgreSQLの インストールが開始されます。

```
※インストールは数分かかる事があります。
```

2	Setup		_	. 🗆 X
Ready to Install				<b>F</b>
Setup is now ready to begin installing Postgr	eSQL on your co	mputer.		
InstallBuilder				
		(Back	Next >	Cancel

**9.** Completing the PostgreSQL Setup Wizard と表示されます。

Stack Builder may be used to ~のチェックを 外してから「Finish」をクリックすると、インス トールが終了します。

1	Setup	-		x
PostgreSQL Packaged by:	Completing the PostgreSQL Setup Wizard Setup has finished installing PostgreSQL on your Launch Stack Builder at exit? ✓ Stack Builder may be used to download and in additional tools, drivers and applications to complement your PostgreSQL installation.	compu	ter.	
	< Back Finish		Canc	el

# 3. 本ソフトウェアのインストール

本ソフトウェアのインストールを行います。

※再インストールを行う場合、【6. 本ソフトウェアのアンインストール】を行った後に本項を参照して ください。

## 3-1. インストーラーを入手する

下記アドレスの公式サイトのサポートから、「IntraGuardian2+ Manager Professional ソフトウェ ア」を入手します。 <u>https://intraquardian.jp/</u>

## 3-2. インストーラーを実行する

**1.** インストーラーのアイコンををダブルクリックして 起動すると、「インストールの準備をしています。」 のウィンドウが表示されますので、しばらくお待ちく ださい。

IntraGuardian2 Ma	anager Professional - InstallShield Wizard
2	インストールの準備をしています。
0	IntraGuardian2 Manager Professional セットアップは、プログラム セットアップの手順をご案内する InstallShield Wizard を準備して います。しばらくお待ちください。
	Windows Installerを設定しています
~ \	
Sec. Sec.	
	キャンセル

**2.** 「IntraGuardian2 Manager Professional用のIntallShieldウィザードへようこそ」が表示されますので、「次へ(N) >」をクリックします。



3.「使用許諾契約」が表示されますので、内容 をお読み頂き、条項に同意した上で「使用許諾 契約の条項に同意します」にチェックを入れ、 「次へ(N) >」をクリックします。

#### ※「使用許諾契約の条項に同意しません」を選択 した場合、本ソフトウェアは使用できません。

😼 IntraGuardian2 Manager Professional - InstallShield Wizard	x
使用許諾契約 次の使用許諾契約書を注意深くお読みください。	•
IntraGuardian2 Manager Professional ソフトウェア使用許諾契約	< III
IntraGuardian 2 Manager Professional(以下、「本ソフトウェア」といいま す)は、不正接続検知/排除システムIntraGuardian 2(以下、「本製品」とい います)用の一元管理ソフトウェアです。また、IntraGuardianは、日本シー・ エー・ディー株式会社(以下、「シー・エー・ディー」といいます)の商標です。 本ソフトウェアは、お買い上げいただいたライセンスに基づいて使えます。 本ソフトウェアをダウンロードする場合、本ソフトウェア契約の規定内容をご	~
<ul> <li>● 使用許諾契約の条項に同意します(A)</li> <li>□ 使用許諾契約の条項に同意しません(D)</li> </ul>	
InstallShield	

**4.**「インストール先のフォルダー」が表示されますので、通常は「次へ(N) >」をクリックします。

※「変更(C)…」をクリックすると、インストール 先を変更する事が可能です。



**5.**「プログラムをインストールする準備ができ ました」が表示されます。「インストール(I)」を クリックすると、インストールを開始します。

👸 IntraGuardian2 Manager Professional - InstallShield	Wizard 본
ブログラムをインストールする準備ができました ウィザードは、インストールを開始する準備ができました。	と
インストールの設定を参照したり変更する場合は、「戻る」をクリックしてください。「キー リックすると、ウィザードを終了します。 現なの設定・	ゃンセル」をク
ヤットアップ タイブ:	
   インストール先フォルダ:	
C:¥Program Files (x86)¥NCAD¥IG2MLA¥	
ユーザー情報:	
名前: Windows ユーザー	
会社:	
InstallShield	
< 戻る(B) インストール(I)	キャンセル

**6.** しばらくすると「InstallShield ウィザードを 完了しました」が表示されますので、「完了(F)」 をクリックするとインストールが完了します。

# 4. 初期セットアップ

新規インストール後に必須となる初期セットアップを行います。

#### ※再インストール時の注意

本ソフトウェアを利用後に再インストールを行った場合、ログイン後に初期セットアップはスキップされ、管理画面が表示されます。再インストール時であるにもかかわらず、初期セットアップ画面がスキップされずに表示された場合、データベースが破損している等の理由でアクセスできない状態が考えられます。既存のデータベースを再利用する場合、初期セットアップを進めるとデータベースを失う可能性があります。

#### 1. ログイン画面にアクセスする

WEBブラウザのアドレスバーにhttp://[本ソフトウェアを インストールしたIPアドレス]:10080/ と入力し、 エンターキーを押します。

※IPアドレスの一例:http://10.20.30.10:10080/



IntraGuardian2+ Manager Professionalの ログイン画面が表示されますので、以下の 初期設定を入力してログインします。

ID	admin
Password	admin

データベースにアクセスできないため、工場出荷時の設定で動作しています。 ID: Password:
Password:
言語: 日本語 📀
ログイン

#### 2. 初期設定作業開始

新規インストールを行った場合、 初期セットアップが始まります。 「次へ進みます」をクリックします。

初期	セット	アップ
----	-----	-----

✿ 初期設定作業開始	
IntraGuardian2+ Manager Professional の初期設定作業をはじめます。	
主にデータベースの作成や初期化を行ない、IntraGuardian2+ Manager Professional が利用できるようにセットフ	アップします。
次へ進むと、IntraGuardianとの通信などの内部処理を一時的に停止します。再度本プログラムを起動し直すまでこ	れらの内部処理は停止したままになります。
	次へ進みます 何もしないでログアウトします

# 3. データベース名の設定

データベース名の設定を行います。

初期セットアップ

☆データベース	名の設定
IntraGuardian2+ Manager 指定したデータベースおよび	Professional で利用するデータベースの名前と、そのデータベースにアクセスする時に使うユーザIDとバスワードを指定してください。 ユーザがまだ登録されていない頃は、次の画面で作成することができます。
データベースタ:	indemost
ユーザID:	ia2m
パスワード:	************************************
	次に進みます 一つ前に戻ります

データベースサーバ	PostgreSQLをインストールしたサーバーのIPアドレスを入力します。 本ソフトウェアとPostgreSQLを同一のサーバーにインストールした場合は 「localhost」と入力します。
データベース名	データベース名を入力します。
ユーザID	データベースを管理するユーザー名を入力します。
パスワード	上記ユーザーが使用するパスワードを入力します。

### 4. データベースの新規作成

データベースの新規作成を行います。 PostgreSQLのインストール時に入力した ユーザID(postgres)とパスワードを入力し ます。

#### 初期セットアップ

サーバ'localhost'上に、'ig2r	n'という名前のデータベース	を新たに作成します。			
このサーバでデータベースを	新規作成することができる、	IDとパスワードを入力してください。			
このIDとパスワードは、デー	タベースを作成する時だけ用	肌いられ、本システムはその内容を保存し	ません。		
(IntraGuardian2+ Manag	er Professionalで今後使用す	「るIDやバスワードとは全く関係ありませ	ん。不明の場合は、デー	タベースサーバ管理者	「にお問い合わせください
		データベース作成ユーザID:	lg2m		
		データベース作成パスワード:			
Works to the state of the					

データベース作成ユーザID	postgres
データベース作成パスワード	前項のPostgreSQLのインストールウィザードで設定したパスワード

# ※データベース作成ユーザIDに、ブラウザの自動入力機能によって「ig2m」など他の文字列が入力されている場合、「postgres」に書き直してください。

### 5. データベース削除

新規インストールの場合、表示されません。

■ 初期セットアッフ	<b>ヹットアップ</b>
------------	---------------

▲ データベース削除	
サーバ'localhost'上に、'ig2m'という名前のデータベースが既に存在しています。	
このデータペースを削除しますか?	
なお、このデータベースを削除すると、データベース内のすべてのデータは失われます。	
	はい、別放します いいえ。別於せずに次に進みます 一つ前に戻ります

※再インストール等の理由により、「3. データベース名の設定」で入力したデータベース名が PostgreSQL上に存在している場合、表示されます。既存のデータベースを<mark>削除</mark>しても問題がない場合 は「はい。削除します」をクリックします。

※「いいえ、削除せずに進みます」をクリックして進んだ場合、動作保証は致しかねます。

### 6. テーブルの作成

テーブルの作成を行います。 新規インストールの場合、「はい。作成しま す」をクリックします。

### 7. データベース内容の初期化

データベース内容の初期化を行います。 データベースの内容を初期化し、本ソフト ウェアで使用可能な状態にします。 新規インストールの場合、「はい。初期化し ます」をクリックします。

### 8. 全権管理者アカウント作成

当アカウントを使用すると、インストール 後に本ソフトウェアの全操作が可能となり ます。また、インストール後に当アカウン トでログインした時のみ、当アカウントの 設定内容を変更する事もできます。

#### 初期セットアップ

#### 初期セットアップ

● テータベース内容の初期化	
データベース内容を初期化し、IntraGuardian2+ Manager Professionalの初期状態にします。	
既存の設定内容はすべて消去されます。	
データベースを初期化してよろしいですか?	
	はい。初期化します いいえ。初期化せずに次に進みます 一つ的に戻りま

#### 初期セットアップ

ntraGuardian2+ Manager Professionalのすべての管理を行なうことができる全権管理者を作成します。			
コグインIDとパスワードには半角英数字と'_'(アンダーバー)のみ使用できます。			
全権管理者 名前:	スーパーユーザ	]	
全権管理者 ログインID:			
全権管理者 バスワード:		]	
全権管理者 パスワード(再入力):		]	
◇接管理者のアカウントを作成しますか?			

全権管理者 名前	全権管理者の名前(任意)を決めて入力します。 全角文字も使用できます。
全権管理者 ログインID	同ログインID(任意)を決めて入力します。 決められた半角文字のみ使用できます。
全権管理者 パスワード	同パスワード(任意)を決めて入力します。 決められた半角文字のみ使用できます。
全権管理者 パスワード(再入力)	確認のため、パスワードを再入力します。

全ての入力が完了したら「はい。作成します」をクリックします。

#### 9. UI使用ポート番号

UI使用ポート番号を設定します。 新規インストールの場合、「はい。変更し ます」をクリックします。 使用環境に応じて任意の値を入力する事も 可能です。

	初期セットアップ
--	----------

✿UI使用ポート番号		
ー UIで使用するポート番号を設定します。 変更は本アプリの再起動後に有効になります。		
ポート番号:	10080	
ボート番号を変更しますか?		
		はい。変更します いいえ。変更せずに次に進みます 一つ前に戻ります

※IISなど他のサービスで使用しているポート番号を指定すると、本ソフトウェアが 正しく動作しません。他のサービスで使用していない番号を指定してください。

### 10. 初期設定作業完了

初期設定作業が完了しました。

「プログラムを再起動する」をクリック すると本ソフトウェアが再起動します。

#### 初期セットアップ

✿ 初期設定作業終了
ntraGuardian2+ Manager Professionalの初期設定作業を完了しました。
「プログラムを再起動する」ボタンをクリックすると、本プログラムを再起動し、IntraGuardian2+ Manager Professionalが使える状態になります。
プログラムを再起動する 一つ前に戻ります

#### 11. 再起動待ち

本ソフトウェアを再起動しています。 ログイン画面が表示されるまで待機 します。

ログイン画面が表示されたら、管理 者アカウントにてログインが可能と なります。

アップガイド」を参照してください。

#### 初期セットアップ

☆再起動待ち
IntraGuardian2+ Manager Professionalを再起動しています。
30秒後にログイン画面に変わります。

管理者アカウント以外も作成する場合、別紙の「IntraGuardian2+ Manager Professional スタート

初期セットアップは以上で終了です。

# 5. ライセンス登録

IntraGuardian2+ Manager Professionalには、有償ライセンスと無償ライセンスの2つのライセン スが存在し、いずれもサポートサイト (https://intraguardian.jp)から発行を申請することができま す。

ライセンスが発行されたら、本節の説明に従ってライセンスコードを登録してください。 なお、ライセンス登録をするまでは「お試し版」として利用することが可能です。「お試し版」では、 IntraGuardianを登録できる数に制限があるなど、一部機能に制限がかかります。

### ライセンスコードの入力

初期セットアップの時と同様に、WEBブラウザから http://[本ソフトウェアを インストールしたIPアドレス]:10080/ にアクセスします。 ログイン画面が表示されますので、IDとパスワードを入力してログインします。

トップメニューの「メンテナンス」をクリックします。

	■ 通常メニュー	<b>☆</b> マネージャ	🖌 メンテナンス			
-	するとサブメニュー	-が下記のように	変わりますので、	「ライセンスコ	ード」をクリック	クし表示します。
	バックアップ・復元	OUIコード更新	接続状況	ライセンスコード	アプリ情報	アプリ更新
1	アプリ終了					

使用開始直後はライセンスコードが未入力 のため、「現在有効なライセンスコードが 登録されていません」と表示されます。

ライセンスコード

ライセンスコード登録

現在有効なライセンスコードが登録されていません

ライセンス登録名 ライセンスコード

正しい「ライセンス登録名」、「ライセン スコード」を入力し、「ライセンスコード を登録する」をクリックすると認証されま す。

**ライセンスコード** 

ライセンスコードを登録しました

ライセンスコード登録

※ライセンス登録名は空白や全角/半角の 違いを含め、申請されている名称と全く同 じで登録しないと認証できませんのでご注 意ください。

ライセンス登録名	Niiitii
ライセンスコード	A
	ライセンスコードを登録する

ライセンスコードを登録する

# 6. 本ソフトウェアのアンインストール

本ソフトウェアの使用を中止する場合、本手順に従って削除してください。

※アンインストールを行っても本ソフトウェアの設定ファイルは削除されませんので、再インストール を行う事によって以前の設定を復元することができます。

※セクションや端末の登録情報などは本ソフトウェアではなく、PostgreSQLのデータベース内に入っています。アンインストールを行ってもデータベース内のデータは削除されません。

**1.** スタートメニューを右クリック(2008R2は左クリック)して 開きます。更に、コントロールパネルをクリックして開きます。



**2.** 左下の「プログラムのアンインストール」 をクリックします。

※コントロールパネルの表示方法をアイコンに 変更してある場合は「プログラムと機能」を クリックします。



**3.** 一覧から「IntraGuardian2 Manager Professional」をクリックして選択した後、 「アンインストール」をクリックします。

E	プログラムと機能	x
🕞 🍥 🔹 🕈 \overline 😸 🕤	ントロールパネル項目 ト プログラムと機能 マ C プログラムと機能の検索	٩
コントロール パネル ホーム	プログラムのアンインストールまたは変更	
インストールされた更新プログラムを 表示	プログラムをアンインストールするには、一覧からプログラムを選択して [アンインストール]、[変更]、また は [修復] をクリックします。	5
Windows の機能の有効化または 無効化	整理 ▼ アンインストール 変更 修復 調査 ▼	0
	名前 希 発行元	
	PIntraGuardian2 Manager Professional Nippon C.A.D Co.,Ltd	
	K III	>
	Nippon C.A.D Co.,Ltd 製品パージョン: 3.00.0000 ヘルプのリンク: http://www.ncad.co.jp	

**4.**「IntraGuardian2 Manager Professional をアンイン ストールしますか?」のウィンドウが表示されますので、 アンインストールしてもよろしければ「はい(Y)」をクリ ックします。

プログラムと検	<b>浅</b> 能
1ntraGuardian2 Manager Profess	ional をアンインストールしますか?
□ 今後、このダイアログ ボックスを表示しない	はい(Y) いいえ(N)

5.「~再起動が必要となります。」のウィンドウが表示 されますので、「OK」をクリックします。 この後、Windowsの再起動を促された場合は、指示に従 って再起動を行ってください。



# 7. 本ソフトウェアのバージョンアップ

本ソフトウェアのバージョンアップ手順を説明します。

※お使いのバージョンはログイン画面で確認することが できます。最新版の場合、バージョンアップを行う必要 はありません。

IntraGuardian2 <sup>+</sup> Manager Professional
ID: Password: 言語: 日本語 V
ログイン This application is licensed to NCAD

1. アップグレードファイルの入手

本ソフトウェアのバージョンアップの際には、新規インストール用とは異なる「アップグレード用ファイル」が必要です。(アップグレード用ファイルのファイル名は拡張子 ".bin"で終わります。) アップグレード用ファイルは、サポートサイト (<u>https://intraguardian.jp</u>)のダウンロードページから入手できます。(ただし、ライセンス登録時に発行されるIDとパスワードが必要です。)

無償版をお使いなどの理由でアップグレード用ファイルを入手できない場合は、古いバージョンを一度アンインストールしてから新しいバージョンをインストールしなおしてください。

2. バージョンアップ

全権管理者としてログインし、メンテナンスメニュー内の 「アプリ更新」画面を表示します。 入手したアップグレード用ファイルを選択し、「アップグ レード」ボタンをクリックしてください。

本プログラムファイルが更新され、自動的に再起動します ので、再度ログインしなおして動作をご確認下さい。

(ックアップ・復元)	OUIコード更新	۲.	接続状況	ライセン	ノスコード	アプリ情報	
アプリ更新	アプリ終了						
アプリ宙新							
/ / / 文 大 水川							
/////							_
・・・シスペー アプリケーションのプログラムコードをJ ンストール用ファイルではなく、in2mia	入れ替えます。 ト*bin'という冬前のアッ	プグレード用ファイノ	しが必要です。				
アプリケーションのプログラムコードをプ ンストール用ファイルではなく、「g2mia ップグレード作業申は、IntraGuardianと リググートマージン 数巻きの子の、サー	入れ替えます。 いたがという名前のアッ この通信を含め、すべてい	プグレード用ファイノ の内部処理が停止しま	ルが必要です。 にすが、IntraGuardi	n本体での検知/請款処理	見はその求ま継続されます。		
マプリケーションのプログラムコードを ンストール用ファイルではなく、「g2mia ップグレード作業申は、IntraGuardianと ログラムコードの入れ替え作業終了後、本 ログラムコードの入れ替えは数秒で終了」	入れ替えます。 +*.bin'という名前のアッ この通信を含め、すべてい プログラムは自動的に再 しますが、再起動には登	プグレード用ファイJ 0内部処理が停止しま 起動します。 線端末数に応じた時間	ルが必要です。 いすが、IntraGuardi 間がかかります。	n本体での検知/排除処別	目はそのまま継続されます。		
・・・・ 文工村1 (アプリケーションのプログラムコードを) ンストール用ファイルではなく、「g2mb マプゲレード常年は、IntraGuardianと 「ログラムコードの入れ着は波妙で味了 アップグレレ アップグレレ	入れ替えます。 いたinという名前のアッ この通信を含め、すべてい プログラムは自動的に再 しますが、再起動には登 ・ <b>ードファイル</b>	プグレード用ファイJ 0内部処理が停止しま 起動します。 緑端未数に応じた時間 マイルを選択」選択	いが必要です。 にすが、IntraGuardi 見がかかります。 されていません	n本体での検知/結款処理 アップグレード	はそのまま離続されます。		
マプリケーションのプログラムコードをJ シストール用ファイルではなく、ig2mb マグリード特殊中には、intraCardianaと ログラムコードAA特美作業終了E、本 ログラムコードAA特美作業終了をまた。 アップグレレ	入れ替えます。 いたがっ名前のアッ の通信を含め、すべて、 ブログラムは含動的に有 しますが、再起動には登 ードファイル	ブグレード用ファイJ D内部処理が停止しま 起動します。 緑端末数に応じた時間 マイルを選択 選択	ルが必要です。 はすが、IntraGuardi 間がかかります。 されていません	n本体での検知/結款処況 アップグレード	■はそのま <b>は服</b> 続されます。		_
アプリケーションのプログラムコードも、 マプリケーションのプログラムコードも、 シストール用ライルドはなく、「92mia ップリード作業中は、IntraGuardiam ログラムコードの入れ着えは数がで終了し アップグレ	入れ替えます。 いわかという名前のアッ の週間を含め、すべて ブログラムは自動的に再 しますが、再起動には登 ・ドファイル	プグレード用ファイル の内部純理が停止しま 記動します。 繊維末数に応じた時程 マイルを選択 選択	ルが必要です。 ミすが、IntraGuandii 間がかかります。 されていません	n本体での検知/排除処理	■はそのま <b>ま器続</b> されます。		

3. Windowsの再起動

バージョンアップが完了したら、Windows内のDLLファイル管理情報などの整合を保つため、必ず一度 Windowsを再起動してください。

# Annex1. Internet Explorerの設定変更

本節では、Windows ServerのInternet Explorerから本ソフトウェアへログインするために必要な JavaScript(アクティブ スクリプト)を有効にする方法について説明いたします。Windows Serverの バージョンやインストール状態によっては本説明とは異なる画面が表示されることがあります。本節の 情報は参考とし、詳しくは Microsoftなどにお問い合わせください。

※WindowsのPro(Professional)版はJavaScriptが標準で有効なので、設定変更を行う必要はありません。

**1.** デスクトップ左下のスタートメニューを クリックします。



**2.** Internet Explorerをクリックして 起動します。

※Internet Explorerのタイル位置は、 お客様の環境によっては異なる場合が あります。



**3.** InternetExplorerウィンドウ内右上の 設定ボタンをクリックします。 **4.** 「インターネット オプション」をクリックします。



# **5.** 「セキュリティ」タブをクリックし、「レベルのカスタマイズ」をクリックします。

インターネット オプション ? ×
全般 セキュリティ プライバシー コンテンツ 接続 プログラム 詳細設定
セキュリティ設定を表示または変更するソーンを選択してください。
マンターネット ローカル イントラネッ 信頼済みサイト 制限付きサイト
インターネット 信頼されたソーンと制限付きソーンに一覧表示されてい ないすべてのインターネットの Web サイトには、このソー ンを使用してください。
このゾーンのセキュリティのレベル(L) このゾーンで許可されているレベル:中から高 
切です。 - 最大限の保証です。 - 安全性の低い機能は無効になります。
OK         キャンセル         適用(A)

**6.** アクティブ スクリプト欄の「有効にする」を 選択してから「OK」をクリックします。

セキュリティ設定 - インターネット ゾーン	x
設定	
家 スクリプト	^
🔄 🔄 Java アプレットのスクリプト	
○ ダイアログを表示する	
● 無効にする	
○ 有効にする	
SS フィルターを有効にする	
○ 無効にする	_
● 有効にする	=
○ タイアロクを表示する	
● 有効にする つわいでしてのコーレスパーの更新を許可する	
● 無効にする	
○ 有効にする	
家 スクリプトによる貼り付け処理の許可	$\sim$
< III >	
*コンピューターの再起動後に有効になります	
カスタム設定のリセット	
リセット先(R): 高(照定) v リヤット(E).	
OK \$77	비

**7.** Windows ServerにおけるInternet Explorerの設定は以上で完了です。 これで、本ソフトウェアへログインできるようになります。

# Annex2. PostgreSQLのアンインストール

本節ではPostgreSQLのアンインストール方法について説明します。PostgreSQLのバージョンや利用したインストーラなどの違いにより、本説明とは異なる画面などが表示されることがあります。本節の情報は参考とし、詳しくは PostgreSQLインストーラの提供元などにお問い合わせください。

※本手順でPostgreSQLのデータベースファイルは削除されません。データベースファイルの完全な削除の方法は、PostgreSQLの提供元などにお問い合わせください。 なお、データベースファイルの削除操作はWindowsのシステムフォルダへアクセスする必要があるため、最悪Windowsを破損する恐れがあります。

**1.** スタートメニューを右クリックして開き、 コントロールパネルをクリックします。



**2.** 左下の「プログラムのアンインストール」 をクリックします。

(コントロールパネルの表示方法をアイコンに 変更してある場合は「プログラムと機能」を クリックします)



3. 一覧から「PostgreSQL 9.4」をクリックして 選択した後、「アンインストールと変更」をク リックします。

E.	プログラムと機能	x
ر-۵۱<۲ 💿 🔹 🖒 👻	ルパネル ト プログラム ト プログラムと機能 🗸 🖒 🛛 プログラムと機能の検索 🌙	Q
コントロール パネル ホーム	ブログラムのアンインストールまたは変更	
インストールされた更新プログラムを 表示	プログラムをアンインストールするには、一覧からプログラムを選択して [アンインストール]、[変更]、また は [修復] をクリックします。	
<ul> <li>Windows の機能の有効化または 無効化</li> </ul>	整理 ▼ アンインストールと変更 誕日 ▼ (	0
	名前 个 発行元	
	PostgreSQL 9.4 PostgreSQL Global Deve	elor
	< III	2
	PostgreSQL Global Development Group	

Nippon C.A.D Co.,Ltd.

**4.** Questionウィンドウが表示されますので、 アンインストールしてもよろしければ「Yes」 をクリックします。



**5.** Uninstalling PostgreSQLのウィンドウが 表示されます。お客様の環境によっては削除 に時間がかかることがありますが、しばらく 待機します。

-21	Setup	_ 🗆 X
Uninstalling PostgreSQL		
Uninstall Status		
	Uninstalling PostgreSQL	
Uninstalling C:¥Progr[]L¥9.4¥do	c¥postgresql¥html¥pgtestfsync.html	
	< Back	Next > Cancel

**6.** Warningのウィンドウが表示されますが、「OK」をクリックします。

•	Warning	x
	The data directory (C:¥Program Files¥PostgreSQL¥9.4¥data) has not been removed.	
	ОК	

**7.** Infoのウィンドウが表示されると、 PostgreSQLのアンインストールが完了します。 「OK」をクリックして、ウィンドウを閉じます。





第2版:「1-5.ファイアウォールの注意事項」の文脈を修正。 第3版:「ライセンス登録」の章を追加。「本ソフトウェアのバージョンアップ」の内容を大幅修正。他、誤字などの修正。

> IntraGuardian2+ Manager Professional (Version 3.1)

> > インストールガイド 第3版

#### 初版 2016年8月16日発行

日本シー·エー·ディー株式会社 〒161-0033 東京都新宿区下落合2-14-1 CADビル <u>http://www.ncad.co.jp/</u>

Ζ7